

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化、終末期ケアは基本的に行わない事としている。家族には入居時又は早めに家族に説明し事業所でできる範囲までとしているが、指針が明文化されてていない。	終末期ケアの方針は「食事摂取が困難となり、飲み込みができなくなるんまで」とし、できるところまでは精一杯やらせていただくと言う事を明文化する。	入居時から別れがある事を予期しながら共に生活し、家族のような関係ができて自分の家となる方ばかりです。ホームでの暮らしの限界まで心をこめて支えてゆきたい。そして悔いなく送れる事を最後の目標とする。	6 か月
2	35	災害対策：建物裏側の土砂崩れ(予想外の災害)夜間起きる災害への対策の訓練ができていない	自主訓練・法人合同災害訓練 さらに防災グッズ作り(防災ずきん、たすき、目印な等)マニュアルの見直しを行う	地域住民・家族・自治会・近隣者を交えての避難訓練時にそれぞれ役割を決めて行う事。年1回推進会議時に改めて協力依頼をする。	6 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。